

2019年度「神戸松蔭システムズアプローチ研究会」のご案内

本研究会は、システムズアプローチ（システム論的心理療法／家族療法）、ブリーフセラピー、ナラティブ・セラピーなどをキーワードに効果的な対人援助の実践について学ぶ会として、主に事例検討やロールプレイなどの演習を通して学んでいます。2001年度より開始しましたので、18年目となります。参加者は教員、臨床心理士、医師、看護師、臨床心理士や公認心理師を目指す大学院生、その他さまざまな領域で相談業務に携わっておられる方たちです。

研究会メンバーは随時募集しておりますので、年度の途中で参加することもできますし、参加できる時のみの参加でも構いません。例年概ね毎回30～40名の参加があります。終了後には毎回食事会を行っていますので、情報交換やネットワークを広げる場として活用していただけたらと思います。

なお参加資格は下記の通りで、すべての条件を満たすことが望まれます。

《研究会参加資格》

- (1) 教育・医療・福祉関係など、何らかの形で相談業務に関わっておられる方もしくは、将来相談業務を目指している大学院生の方
 - (2) 守秘義務を固く守っていただける方
 - (3) できれば事例や話題を提供していただける方
- ※ 尚、上記条件を満たしていても、研究会の性質上、世話人の判断にて参加をご遠慮願う場合がありますのでご了承ください。
- ※ また、会議室準備の都合上、できる限り事前申し込みをお願いいたします。

2019年度 年間スケジュール（予定）

第1回	5月13日	（月曜）	18:30～20:30
第2回	7月8日	（月曜）	18:30～20:30
第3回	9月9日	（月曜）	18:30～20:30
第4回	11月11日	（月曜）	18:30～20:30
第5回	2020年1月20日	（月曜）	18:30～20:30
第6回	3月9日	（月曜）	18:30～20:30

場所（大学ではありません！）：松蔭大学会館3F（地域コミュニティルーム）

〒657-0041 神戸市灘区琵琶町3丁目2-1

※毎回の開催の前には、メーリングリスト（FreeML）にてお知らせ致します。スケジュールから参加表明をお願いします。

※毎回資料コピー代として**100円**いただいております。

※事例など話題提供をしてくださる方は、研究会当日の午前中までに神戸松蔭こころのケア・センターに資料を送っていただきましたら、こちらでコピーします。ご自身でコピーされる場合は、研究会当日に領収書をお持ちいただけましたら、コピー代をお支払いいたします。なお、資料は研究会終了後に回収／返却いたしますが、ご発表に際してはプライバシーへの十分な配慮をお願いします。

※お問い合わせは、平日10:00-18:00（電話078-882-8777（神戸松蔭こころのケア・センター））よろしくようお願い申し上げます。

神戸松蔭システムズアプローチ研究会 世話人 坂本真佐哉
木場 律志

参考図書：（本研究会のメンバーが執筆しています）

坂本真佐哉編「逆転の家族面接」（日本評論社、2017）

坂本真佐哉、黒沢幸子編「不登校・ひきこもりに効くブリーフセラピー」（日本評論社、2016）